

修正の趣旨

- 県防災施策の進捗や国の防災基本計画の修正を踏まえ、奈良県地域防災計画を修正する。

【奈良県地域防災計画とは】 ※直近の修正：令和4年2月

大規模な災害に対処するため、災害予防、災害応急対策及び災害復旧・復興に関し、県、市町村等が処理すべき事務又は業務の大綱を定め、住民の生命、財産を災害から保護するとともに、災害による被害を軽減することを目的として、災害対策基本法第40条に基づき奈良県防災会議が策定するもの

修正の流れ

- 修正にあたり、専門的見地からのご意見を伺うため、**有識者からなる奈良県地域防災計画検討委員会を開催**

<スケジュール案>

令和4年	9月	奈良県地域防災計画検討委員会
〃	11月	防災会議幹事会
〃	12月～1月	パブリックコメント
令和5年	2月	防災会議

【委員一覧】

委員氏名	所属・職名	専門分野
河田 恵昭	関西大学社会安全学部 特別任命教授	巨大災害、都市災害
菅 磨志保	関西大学社会安全学部 准教授	災害社会学
照本 清峰	関西学院大学建築学部 教授	災害復興
紅谷 昇平	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 准教授	自治体の災害対応体制
高橋 良和	京都大学大学院工学研究科 教授	地震工学
牧 紀男	京都大学防災研究所 教授	防災学、危機管理論

主な修正事項（案）

（1）県防災施策の進捗の反映

■ 広域防災拠点の追加指定

- ・ 新たな施設を広域防災拠点として指定する。

追加指定の考え方については資料2参照

（2）国の防災基本計画修正の反映

■ 盛り土による災害の防止に向けた対応

- ・ 危険が確認された盛り土に対する自治体による速やかな是正指導

■ 安否不明者の氏名公表による救助活動の効率化・円滑化

- ・ 平時からの安否不明者の氏名等公表に係る手続き等の整理
- ・ 災害時における氏名等公表による速やかな安否不明者の絞り込み

■ 適切な避難行動の促進や避難情報の適切な発令

- ・ 避難情報の発令に関する気象防災アドバイザー等による助言

■ その他最近の施策を踏まえた修正

- ・ 避難所における食物アレルギーへの配慮 など